

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

「埋伏歯・萌出遅延」を主訴に昭和大学歯科病院矯正歯科を受診した患者の実態調査	
1. 研究の対象および研究対象期間	2012年4月1日～2022年3月31日に「埋伏歯・萌出遅延」を主訴に昭和大学歯科病院矯正歯科を受診し、診断を受けた患者さん
2. 研究目的・方法	埋伏歯とは正常な永久歯の萌出期を2年以上経過しても歯冠が萌出しない、もしくは1/2～3/4の歯根が完成していても歯冠が萌出せずに口腔粘膜下または顎骨内に隠れている状態のことです。「萌出不可能な埋伏歯」は「重篤な不正咬合」の原因の一つであるため、埋伏歯に関する実態調査を行うことは矯正学的に非常に有益です。そこで本研究では昭和大学歯科病院矯正歯科における10年間の矯正患者の埋伏歯の実態調査を行い、その傾向や原因を明らかにすることを目的としました。
3. 研究期間	昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	本来の治療目的で行った検査結果の患者データ(診療録、初診検査時口腔内写真、顔貌写真・頭部X線規格写真、パノラマX線写真、デンタルX線写真、コーンビームCTデータ)を利用します。
5. 外部への試料・情報の提供	該当いたしません。
6. 研究組織	研究責任者 研究機関名 昭和大学歯科病院矯正歯科 氏名 中納 治久

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯科病院矯正歯科

氏名：石田 美穂

住所：東京都大田区北千束 2・1・1

電話番号：03-3787-1151